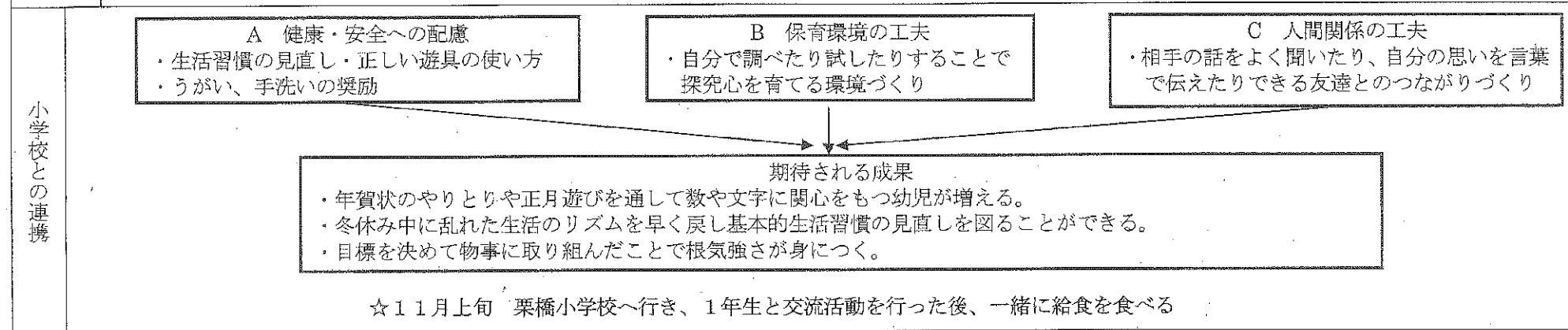


<p>幼児の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み中に経験したことを保育者や友達に楽しそうに話す姿が見られる。 ・こま回しやなわとびなど自分で目標を決めて、挑戦したり繰り返し練習したりする姿が見られる。 ・友達といろいろな遊びをしながら遊びのルールを確認したり、自分達でルールをつくったりして遊びを進めている。 ・カルタとりで、読み札を覚えて生活のなかでロずさんたり、取り札の枚数を競ったりしながらクラス全体での取り組みを楽しんでいる。 ・白い息や霜柱をみて不思議に思ったり、寒さを感じたりしている。 		<p>生活する力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標をもって根気よく取り組む。 <p>人とかかわる力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達と遊びのルールを決めて遊ぶ。 ・友達の思いを受け入れて遊ぶ <p>学ぶ力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の不思議さや美しさに気付く。 ・文字や数を遊びに取り入れる。
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○目標に向かって根気よく取り組む。 ○友達と意見を出し合いながら自分達で遊びを進める。 ○冬の自然現象に興味をもち、調べたり試したりする。 	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分なりに目標をもったり難しい事に挑戦したりして頑張る。 ○自分の思いを言ったり相手の話を聞いたりして共通のイメージをもって遊びを楽しむ。 ○氷や霜など冬の自然に興味・関心をもって試したり考えたりする。 	
<p>活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こま回し、なわとび、竹馬乗り、鉄棒、雲梯などの固定遊具に挑戦する。 ・霜柱を観察したり氷を作ったりする。 ・ドッジボール、サッカー、トランプ、カルタとりなど大人数で遊ぶ。 		

<p>小学校へのための援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○正月遊びを通して数や文字、言葉に関心もてるようにし、自分達の生活の中に取り入れて遊べるようにする。 ○互いの考えを伝え合いながら友達と協力し合って遊びを進めている姿を大切に、言葉を使って伝え合う楽しさや喜びが味わえるようにする。 ○寒さに負けず戸外で友達と一緒に活動し、遊んだ後はうがい手洗いを忘れないよう習慣化する。 ○幼児なりに生活の見通しをもち、時間の使い方を考えられるようにする。 ○保育者に促されてからではなく、いつトイレに行っておくか幼児が行動できるようにする。 ○周りの状況に応じた食卓の仕方ができるようにしていく。また状況に応じた集まり方や座り方ができるようにしていく。
-------------------	---



<p>幼児の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行事や生活の流れを知って、次の活動を予測したり、自分達で準備や片付けをしたりする姿が見られる。 ・数字や文字に興味をもって、遊びに取り入れている姿が見られる。 ・不思議に思ったことを調べたり、今までの経験を思い出し、工夫したりして遊ぶ姿が見られる。 ・ドッジボール、鬼遊びなど多人数でルールのある遊びを楽しみ、お互いの気持ちを受け入れあいながら遊びを進めている。 		<p>生活する力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって自分達の生活をする。 <p>人とかかわる力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決まりを守る。 ・トラブルを自分達で解決する。 <p>学ぶ力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字や数を遊びや生活に取り入れる。
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○生活に見通しをもって自分達の生活を進める。 ○就学することに興味・関心をもつ。 	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自分達で生活の仕方や遊びを考え、見通しをもって活動する。 ○友達のよいところを認め協力し合い、多人数での遊びを楽しむ。 ○小学校生活の様子や、1年生の授業を見学する。 	
<p>活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・時間を決めて活動する。 ・一日入園の新入児のためのプレゼントを作る ・豆まきの箱作りをする。 ・いろいろな容器で氷を作る。 ・幼稚園の畑で虫を探したり枯れた木の実など季節で違う様子に気づき、冬の自然を肌で感じる。 ・一年生の授業を見学したり一緒に遊んだりして交流する。 ・最後の誕生会は2クラス合同で相談したり練習したりする。 		
<p>小学校へつなげるための援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○誕生会の相談や練習などの取り組みを通し、一人ひとりのよさが発揮できるようにし、充実感や満足感が味わえるようにする。 ○生活の流れや時間の目安がわかるように、カレンダーや時計を使って知らせ、幼児が見通しをもって生活できるようにする。 ○小学校を見学したり授業に参加したりして就学に期待をもち、より意欲的に生活しようとする。 ○今まで使った物や用具・材料等を利用して、遊びに必要な物を自分達で考えたり工夫したりすることで思考力や創造力が育つようにする。 ○遊びのなかでのトラブルなど互いの思いの違いに気づき、友達同士での解決に向けて、伝え合おうとすることで対話力が育つようにする。 ○絵本や素話などに親しみながら、話を聞こうとする態度や、お話しイメージをふくらませることで想像力が育つようにする。 		
<p>小学校との連携</p>	<p>A 健康・安全への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しい遊具の使い方、片付けなどを身につける ・こまめな換気、インフルエンザなど感染症予防のためのうがい、手洗いの励行 	<p>B 保育環境の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の始まりや終わりの時間を知らせ、見通しをもった活動 ・自己発揮したり友達と協力し合ったりして頑張る場づくり 	<p>C 人間関係の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協同性の育ちを促す遊び ・自分達の力でやり遂げた満足感 ・友達のよさを認め、お互いを受け入れる気持ちの育ち
<p>期待される成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校見学や交流を通して、幼児は児童に対して憧れの気持ちを持つようになる。 ・また、1年生の授業に参加したことで就学に対する気持ちも高まる。 ・小学校での給食体験(11月)によって、いろいろな食材に興味を持ったり、苦手な物でも食べようとする意欲的な態度がみられるようになる。 			
<p>☆2月中旬と下旬 栗橋西小学校へ見学に行き1年生と交流活動を行う・栗橋南小学校へ歩いて行き2年生と交流活動の後、1年生と授業体験をする</p>			

<p>幼児の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と協力して幼稚園生活の大きな行事などをやり遂げた事で、自信を持ち、自分達で遊びを進めて楽しんでいる。 ・小学校見学や授業に参加した後、文字や数字に関心を持ち、生活に取り入れて遊んだり学校ごっこをしたりする姿が見られる。 ・進学先が違う幼児もいるため友達と一緒に遊ぶことを楽しみ、修了までの時間を大切に過ごそうとする。 		<p>生活する力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自信をもって行動する。 <p>人とかかわる力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分達の成長に気付き周囲の方へ感謝する。 <p>学ぶ力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学に期待感をもつ。
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の力を十分に発揮し友達と協力しながら、いろいろな活動を進める。 ○就学へ期待をもち自信をもって生活する。 ○春の訪れを感じる。 	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○今まで遊んできた事を十分楽しむ。 ○友達のよさや自分達の成長を知る。 ○話を最後までよく聞く。 ○日差しの暖かさや花のつぼみなどに気付き春を感じる。 	
<p>活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊びをする。 ・使った遊具や道具、保育室をきれいにして年少組に引き継ぐ。 ・年少組と一緒に散歩に行ったり、お弁当を食べたりする。 ・修了証書授与式に向けて「お別れのことば」を考えたり、練習をする。 ・修了証書授与式に出席する。 		
<p>小学校へのつながるための援助</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○好きな遊びを友達と十分楽しめるよう時間の確保をし、自ら考える経験、試そうとする探究心などを育てるようにする。 ○幼稚園生活を振り返り、楽しかったことや経験した事など思い出して、それぞれが成長したことを喜び合えるようにする。 ○今までいろいろな方に世話になったことに気づき、感謝の気持ちをもったりお礼を伝えることができるよう援助するとともに、自分達が大切にされてきたことに気づき、自信をもてるようにする。 ○保育室や遊具を整頓したり掃除をしたりして年少児への引き継ぎをし、卒園・就学へと心の準備ができるようにする。 ○給食体験や授業体験などを通して、小学校での生活や授業など幼児なりに具体的なイメージをや見通しをもち、就学に期待がもてるようにする。 		
<p>小学校との連携</p>	<p>A 健康・安全への配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散歩を通し実際の場面での交通ルールの指導 ・通学路を実際に歩いてみて安全確認をするよう家庭へ呼びかけ 	<p>B 保育環境の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学に期待がもてるような環境づくり 	<p>C 人間関係の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感謝の気持ち、尊敬の気持ちの育成 ・小さい子への思いやりの気持ちの育成
<p>期待される成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までの経験を振り返る事で、自分が成長したことに気付き、就学への気持ちが高まるとともに、周りの人達へ感謝の気持ちが生まれる。 ・遊具や保育室の片付けなどを通し、年少組にきれいにしてから譲ろうとする優しい気持ちが生まれる。 			

久喜市立中央幼稚園

<p>幼児の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前月の劇遊びや合奏の発表を経験し、自分の役割に気づいたり、友達と協力して取り組もうとする姿が見られる。 ・冬休み中に経験したことを、自分の言葉を使って教師や友達に伝えようとしている。 ・年賀状やすごろく、カルタ遊びなどを、文字や数字に興味をもち、生活や遊びの中で使おうとしている。 	
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と遊び方を考えたり、相談したりしながら遊びを進めていく楽しさを味わう。 ・遊びの中で、数量や言葉、文字に興味をもつ。 ・自分なりの目的をもって遊びに取り組む 	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールのある集団遊びをする。 ・文字や数を使って遊ぶ。 ・遊びの中で自分なりの目標を見つける。
<p>活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊びに参加する (ドッジボール、田鬼、しっぽとり、ねことねずみ、どろけい 等) ・文字や数を使った遊びをする (かるた、トランプ、すごろく、言葉カード、カレンダー作り 等) ・身近な自然に触れて遊ぶ (雪遊び、霜柱をみる等) ・体を動かして遊ぶ (竹馬、縄跳び、羽根つき、バドミントン 等) ・豆まきの準備をする (枀・角箱作り、折り方を年少児に教える) 	
<p>教師の援助と環境構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大勢の友達とかかわる遊びでは、自ら進んで場を設定したり、ルールを相談したりする等、幼児主体で遊びが進められるように見守っていく。 ・ひらがなブロックやあいうえお表、掲示物などを用意し、遊びながら自然に文字や数に触れられるように環境を整えておく。 ・文字を指導する時は、正しい姿勢や鉛筆の持ち方、書き順がわかるように視覚的な教材を使うようにするとともに、一人ひとりが集中して取り組めるような雰囲気作りをする。 ・共同製作や誕生会の企画など、幼児同士で話しあいながら進める活動を取り入れ、意見を調整する難しさを感じたり、自分たちで行う達成感を味わえる場を多く作っていく。必要に応じて、教師が思いを分かりやすい言葉に言い換えたり、考えを整理して共有したりする援助をすることで、幼児自身が友達との相談の仕方に気づけるようにする。 	
<p>保護者との連携 3つのめばえ</p>	<p>生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○インフルエンザなど感染症の症状や予防の方法について家庭へ知らせ、園と家庭で協力し、早めの対処ができるようにする。 ○冬休み明けの幼児の様子を伝え合い、生活リズムを整えられるようにする。
	<p>他者との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭でも決まりや約束事を守る習慣をつけ、よいこと悪いことが考えられる場をもつ。
	<p>興味・関心</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○かるた、トランプなどを家庭でも行い、文字や数字に楽しんで触れることができるようにする
<p>小学校との連携</p>	<p>☆1月末～各進学先小学校のとの連絡会</p>	

久喜市立中央幼稚園

<p>幼児の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・興味をもったことを自分から進んで調べようとしたり、自分なりに工夫をして遊びを進めようとする。 ・こま回しや縄跳びなど、自分なりの目標を設定し、繰り返し挑戦したり、幼児同士で教えあって遊んでいる。 ・冬の自然に興味をもち、氷や霜柱を見たり、遊びに取り入れようとしている。 		
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の目標をもち、繰り返し挑戦する楽しさを味わう。 ・友達と一緒に体を十分に動かし、進んで運動遊びを楽しむ。 ・相手の話を注意して聞き、自分の思いを相手に分かるように話す。 	<p>内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に向かって継続して取り組む遊びをする。 ・戸外での集団遊びに参加し、友達とかかわって遊ぶ。 ・友達の思いを受け止めたり、自分の思いを言葉で表したりして遊ぶ。
<p>活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し取り組む遊び (こま回し、竹馬、短縄跳び、編み物) ・ルールを相談しながら遊ぶ (ドッジボール、サッカー、ねことねずみ) ・文字や数字を使った遊びをする (自分の名前を書く、カレンダー作り、お手紙ごっこ) ・冬の自然に触れて遊ぶ (雪遊び、氷作り等) 		
<p>教師の援助と環境構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し取り組む遊びについては、継続して練習する姿を十分に認めていく。また、幼児同士でやり方を教えあったり、教師が励ましたりすることで、できるようになる喜びを味わい、自信をもてるようにする。 ・1年生と楽しく触れ合い、親しみや憧れがもてるように交流を行う。実際に席についたり、用具を見せてもらったりしながら、具体的なイメージや小学校生活へ期待がもてるようにしていく。 ・氷や霜柱等、自然物に目を向けたりできるよう、教師が幼児の気づきに共感したり、周りの幼児に広めていく。また不思議に思ったことを調べたり、試したりできるように、図鑑や氷作り用のカップなどを用意する。 ・帰りの時間等を使い、その日の楽しかったことや頑張ったことなどを幼児が自分の言葉で話す時間を設けていく。言葉を補ったり相手の目を見るなど、相手に伝わりやすい言い方や、真剣に話を最後まで聞くなどの態度が身につくようにする。 		
<p>保護者との連携 3つのめぼえ</p>	<p>生活</p>	<p>○物を大切にし、大事に使う習慣をつける。</p>	
<p>他者との連携</p>	<p>○幼児が言葉で思いを表現できるように、問いかけたり、話をじっくり聞くなど、親子で落ち着いて話す時間をもつ。</p> <p>○大人が積極的に挨拶を行い、幼児の手本となってもらう。</p>		
<p>興味・関心</p>	<p>○冬の自然に興味をもち、自ら調べたり、考えたりできる機会を家庭でもてるように働きかけていく。</p>		
<p>連携 小学校との</p>	<p>☆久喜小学校との交流会 (1年生の授業に参加する)</p>		

久喜市立中央幼稚園

<p>幼児の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校との交流を経験して、1年生になることに対する期待感が高まっている。 ・年少児とのかかわり方を自分なりに考え、今まで行ってきたことを教えたり、活動のやり方を伝えようとする。 ・年長としての自覚をもち、進んで身の回りのことを自分で行おうとする。 	
<p>ねらい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と遊び方を考えたり、相談したりしながら遊びを進めていく楽しさを味わう。 ・進学することに自覚をもち、見通しを持って行動したり、身近な人々への感謝の気持ちをもったりする。 	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで遊んできた遊びを振り返り、十分に楽しむ。 ・春の季節の変化に気づく。 ・自分や友達のよさを認め、成長を喜び合う。 ・話をよく聞いたり、時間の見通しを持って活動する。
<p>活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・卒園へ向けての準備をする(卒園式の練習、思い出の言葉を考える、1年間の作品をまとめる) ・成長を感じたり、感謝の気持ちをもつ(室内清掃、お世話になった人に手紙を書く、園外散歩に行く) ・年少児とかかわって遊ぶ(お別れ会、合同昼食会、年少児へのメッセージカードを作る等) 	
<p>教師の援助と環境構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで経験した遊びを思い出し、皆で存分に楽しみ、つながりが深められるようにする。特に学級全体で遊べる鬼ごっこやドッジボールなどの戸外での遊びや、友達とのかかわりのもてる伝言ゲームなどの室内ゲームをバランスよく取り入れていく。 ・食事、着替え、挨拶など、基本的な生活習慣について一人ひとりの姿を再確認し、進んで丁寧に行えるように指導する。 ・幼稚園生活を振り返られるように、声かけや環境づくりをしていく。自分の頑張ったことを話したり、友達によいところを褒めてもらったりして、認め合える場を作る。 ・いろいろな友達と食事ができるようにする(テラスや園庭での食事・合同昼食会)等の活動を通して、卒園を前にクラスでのつながりが深められるようにする。 ・園外散歩や園内の植物を通して春の自然の変化に気づけるようにし、教師が幼児と感動や発見を共有していく。 ・年長としての自覚をもてるように、年少児とかかわる機会を多く設けたり、メッセージカード作りや引継ぎの活動を取り入れていく。 ・卒園の意味を知らせ、自覚をもって練習に参加できるようにしたり、時間や内容に見通しをもたせ、自分で考えながら、場に合った行動ができるように促していく。 	
<p>保護者との連携 3つのめばえ</p>	<p>生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○就学にむけ、生活リズムを整え、早寝早起きができるように保護者に働きかけていく。 ○親子で通学路や道路の歩き方を確認する。○自分のことは自分で行えるようにする。
<p>他者との連携</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○時計を意識し、時間を守って行動できるようにする。○相手の話を最後まで聞いて行動できるようにする。
<p>興味・関心</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○小学校生活に興味や憧れをもち、やってみたいことやなりたいたいことに具体的にイメージをもてるようにする。
<p>連携 小学校との</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○栄養士からの指導(給食について) 	